

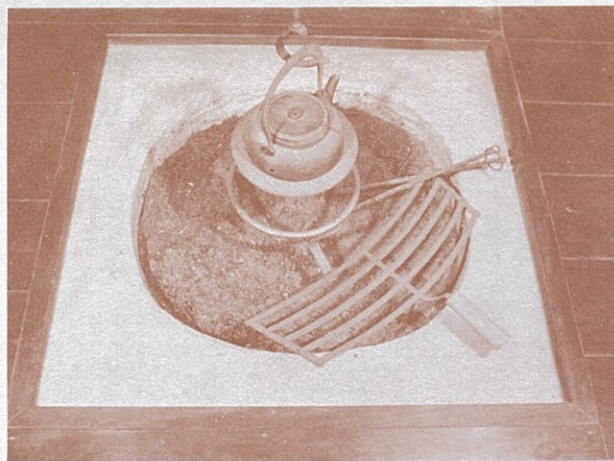
資料館は、「むかしの家」の生活を知り、あわせて「家」の意味を考える場として、昭和51年（1976）に賀茂郡福富町久芳の神田氏宅を移して開館しました。

資料は、時代の変化の中で失われつつある農具や生活用具を中心に収集、展示し、「いろり」や「かまど」も復元しています。これらの資料は、東広島市の生活と社会の変化を知ることができる生活文化財であり、ひとつひとつに昔の人の生活の知恵と工夫がこめられています。

これらの展示資料から昔の人々の生活とその心、そして社会の変化を学びましょう。またあわせて将来への発展のいしずえにしていきたいものです。



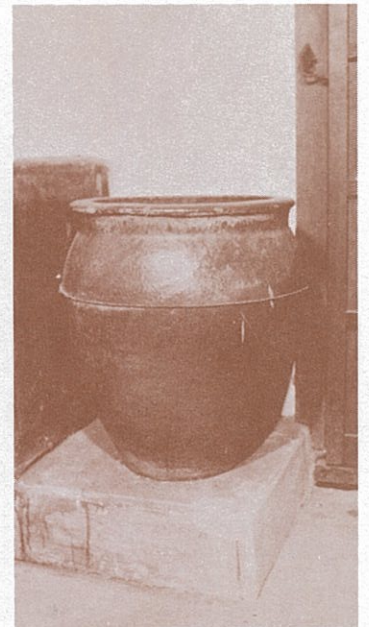
▲ 正面入口



▲ いろり

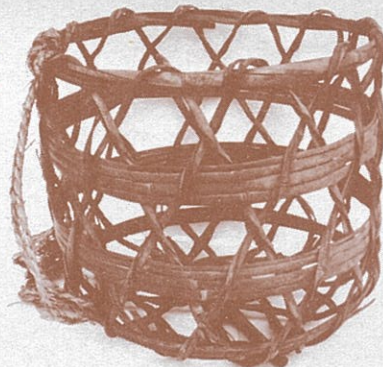


▲ くど  
(かまど)

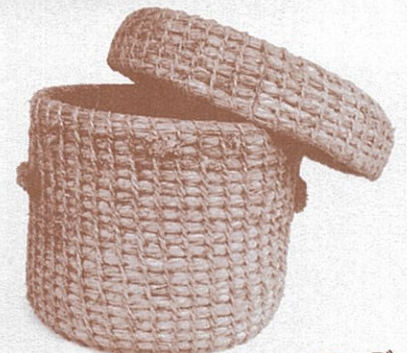


▲ 水がめ

めご  
(めかご)



▲ ばち笠とみの



ほご



◀ 水鋤



▶ しよいびく  
(背負びく)